

# 社会福祉法人恩賜財団済生会和歌山病院 登録レジメン



## ◆胆道がん

更新日 : 2026/1/1

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	21	催吐リスク	高度
レジメン名 GC療法 シス プラチニ ゲムシタビン	25mg/m <sup>2</sup> 1,000mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 点滴静注	day1, 8 day1, 8				
<b>備考</b> 8クールまで。							
レジメン名 GEM+S-1併用療法 テガフル・ギメラシル・オテラシル ゲムシタビン	80mg/m <sup>2</sup> 1,000mg/m <sup>2</sup>	経口 点滴静注	day1-14 day1, 8		21	催吐リスク	軽度
<b>備考</b> S-1：1回40mg/m <sup>2</sup> を1日2回朝夕食後内服。day1夕からday15朝まで内服。							
レジメン名 GEM単独療法 ゲムシタビン	1,000mg/m <sup>2</sup>	点滴静注		day1, 8, 15		催吐リスク	軽度
<b>備考</b>							
レジメン名 Pembrolizumab+GC療法 ペムブロリズマブ シス プラチニ ゲムシタビン	200mg/body 25mg/m <sup>2</sup> 1,000mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 点滴静注 点滴静注		day1 day1, 8 day1, 8	21	催吐リスク	高度
<b>備考</b> CDDP : 8クールまで。							
レジメン名 Pembrolizumab+GEM療法 ペムブロリズマブ ゲムシタビン	200mg/body 1,000mg/m <sup>2</sup>	点滴静注 点滴静注		day1 day1, 8	21	催吐リスク	軽度
<b>備考</b>							
レジメン名 Pembrolizumab療法 ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注		day1	21	催吐リスク	最小度
<b>備考</b>							